

シンポジスト等略歴

【シンポジウム①】

磯打千雅子（いそうち ちかこ） 香川大学 IECMS 地域強靱化研究センター准教授



岐阜県生まれ。香川大学博士（工学）。香川大学危機管理研究センター特命准教授等を経て現職。専門分野は、地域防災、危機管理、事業継続計画（BCP）、地域継続計画（DCP）。香川県防災会議委員、内閣府地区防災計画制度有識者懇談会委員、地区防災計画学会理事等を歴任。

加藤孝明（かとう たかあき） 東京大学生産技術研究所教授／社会科学研究所特任教授



1967年生まれ。東京大学博士（工学）。東京大学工学部総合試験所助手、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻助手、助教、准教授等を経て2020年より現職。専門は、地域安全システム学、まちづくり、都市計画。地区防災計画学会理事、地域安全学会理事、日本災害復興学会理事等を歴任。

澤田雅浩（さわだ まさひろ） 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科准教授



1972年広島生まれ。1994年慶應義塾大学環境情報学部卒。2000年慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。長岡造形大学建築・環境デザイン学科准教授等を経て現職。専門は、都市計画、都市防災。内閣府地区防災計画アドバイザリーボード委員、日本災害復興学会理事、地区防災計画学会幹事等を歴任。

鈴木猛康（すずき たけやす） 山梨大学地域防災・マネジメント研究センター長（教授）



1956年京都府生まれ。東京大学工学博士。専門は地域防災、リスクコミュニケーション、ICT防災など。山梨県防災体制のあり方検討委員会委員長、強靱化計画有識者会議座長、特別非営利活動法人防災推進機構理事長、次世代安心・安全ICTフォーラム会計監査役、地区防災計画学会幹事等を歴任。

西田佳弘（にしだ よしひろ） 大阪市立大学特別研究員（関西情報センターシニアエキスパート）



1960年生まれ。関西大学大学院工学研究科修士課程修了。地区防災計画学会幹事。内閣府の地区防災計画策定支援モデル事業、地区防災計画作成支援業務等を担当。著書に「土砂災害に備える地区防災計画」（ブイツーソリューション・2021年）。

【モデレーター】

西澤雅道（にしざわ まさみち） 元 福岡大学法学部准教授



1973 年生まれ。中央大学法学部卒。内閣官房、内閣府、総務省等で勤務。東日本大震災後に地区防災計画制度の企画立案を担当。地区防災計画学会会長代理。主な著書は『地区防災計画制度入門』（NTT 出版・2014 年）。

【シンポジウム②】

浅野幸子（あさの さちこ） 早稲田大学招聘研究員



法政大学修士（政策科学）。東京女学館大学非常勤講師、早稲田大学非常勤講師、専修大学非常勤講師等を経て現職。減災と男女共同参画研修推進センター共同代表。内閣府（防災）「内閣府防災担当避難所の確保と質の向上検討会」委員等を歴任。

石塚裕子（いしづか ゆうこ） 大阪大学大学院人間科学研究科講師



大阪大学博士（工学）。（公財）ひょうご震災記念 21 世紀研究機構主任研究員（兼任）。技術士（都市および地方計画）。日本福祉のまちづくり学会副会長。専門はまちづくり、バリアフリー計画学。

酒井明子（さかい あきこ） 福井大学医学部看護学科臨床看護学講座教授



福井大学修士（教育学）。福井医科大学医学部看護学科講師、福井大学医学部看護学科講師、助教授、准教授等を経て現職。日本災害看護学会理事長。

阪本真由美（さかもと まゆみ） 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科教授



京都大学博士（情報学）。国際協力機構、人と防災未来センター主任研究員、名古屋大学減災連携研究センター特任准教授等を経て現職。専門は防災危機管理、防災教育、被災者支援等。内閣府地区防災計画アドバイザーボード委員、愛知県地震対策有識者懇談会委員、地区防災計画学会幹事等を歴任。

田中耕司（たなか こうじ） 大阪工業大学工学部教授

1968 年大阪府生まれ。博士（工学）、技術士（総合技術監理、建設、応用理学）。専門は主に河川工学。コンサルタントで治水利水計画、防災情報システム、国、地方自治体の防災計画等の業務に 25 年間従事。2018 年から大阪工業大学工学部都市デザイン工学科に赴任。

室崎益輝（むろさき よしてる） 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長・地区防災計画学会会長

1944 年生まれ。京都大学博士（工学）。神戸大学都市安全研究センター教授、消防研究所理事長、関西学院大学災害復興制度研究所長等を経て現職。日本火災学会会長、日本災害復興学会会長、地区防災計画学会会長、消防審議会会長、ひょうごボランティアプラザ所長、日本防災士会理事長等を歴任。

【モデレーター】**矢守克也（やもり かつや） 京都大学防災研究所教授・地区防災計画学会副会長**

1963 年生まれ。大阪大学博士（人間科学）。専門は、社会心理学、防災心理学。現在、地区防災計画学会副会長、日本災害復興学会会長、自然災害学会理事・評議員、国際総合防災学会理事、日本質的心理学会理事、日本グループ・ダイナミクス学会理事などをつとめる。

【総合司会】**坊農豊彦（ぼうの とよひこ） 大阪市立大学 CERD 特別研究員（関西情報センター主任研究員）**

1964 年生まれ。日本大学大学院総合社会情報研究科博士前期課程修了。修士（国際情報）。パナソニックグループを経て現職。地区防災計画学会幹事・事務局次長、日本国際情報学会理事、堺市北区政策会議委員等を歴任。

金 思穎（きん しえい） 専修大学人間科学部研究員（福岡大学非常勤講師）

専修大学博士（社会学）。日本学術振興会特別研究員（DC2）を経て現職。2014 年度地区防災計画学会奨励賞、2016 年度同論文賞を受賞。地区防災計画学会幹事・青年部長。主な著書は『防災の法と社会—熊本地震とその後』（信山社・2018 年）。